

RUM アライアンス（NPO 法人 全国自動車リサイクル事業者連盟）

# 自動車リサイクル研修のご案内

2018 年 1 月

## ●はじめに

RUM アライアンスは、環境理念と志を一つにする全国の自動車リサイクル事業者が集まり、2003 年に設立された NPO 法人です。傘下の会員は、日本および世界の自動車リサイクル事業の適正な標準化モデルを目指し、相互に交流・研鑽・実践活動を展開しております。

リサイクルの仕事を質の高い環境ビジネスへとレベルアップさせ、モノづくりの動脈産業に匹敵する、モノをリサイクル・リユースする静脈産業として認知していただくには、品質管理のスタンダード化だけではなく、従事する人のスキルと人間力の向上が必要です。

そこで 2007 年 4 月、RUM アライアンスの代表理事の会社（会宝産業㈱石川県金沢市）に国際リサイクル教育センター（通称：IREC）を設立し、「自動車リサイクル技能者養成研修」を開始、以来年間 5 回程度の講座を開催し、これまでに 30 回を超えております。

この度、時代と業界の変化に対応する「地域断トツナンバーワンの企業になるための人材育成に取り組む」研修を目指して以下の 5 つのコースを開設しました。

- ・ 新入者コース・3 日間、対象：新入社員・入社 2 年未満社員（企画）
- ・ 営業者コース・3 日間、対象：営業担当・マネージャ（7 月開催）
- ・ 現場実務者コース・3 日間、対象：現場実務者（2 月 26 日～28 日開催、今回のご案内です）
- ・ 管理者コース・3 日間、対象：現場管理・責任者、部下育成担当者（企画）
- ・ 経営者コース・対象：役員、経営者（企画）

今回は上記 5 コースの中で「現場実務者コース」の開催についてご案内いたします。



研修会場・国際リサイクル教育センター（通称 IREC）の風景



NPO法人:全国自動車リサイクル事業者連盟

## RUM アライアンス

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-4-5-308

## RUM アライアンス・自動車リサイクル研修

### 「現場実務者コース 2018」のご案内

— 付加価値を高めるための効率と精緻なりサイクルに挑戦する。 —

開催日：2018年2月26日（月）～ 28日（水）、2泊3日

場 所：国際リサイクル教育センター（通称・IREC）

申込み締切日：2月19日（月）

#### ●本コースの目的と狙いについて

自動車リサイクル事業の業界は、自動車リサイクル法が施行された2005年当時6,000社超を数えていた。その後10年余、登録社数の減少以上に実質的な稼働企業は4,000社を割り込み、未だ減少の過程にあります注1。リサイクル業を含むいわゆるアフター自動車ビジネスのライフサイクルは、成熟期から転換期に移行しつつあり、新たな戦略として、付加価値を高め、地域で際立つ存在となるための行動が求められています。

注1：平成26年経済産業省委託矢野経済研究所調査+推計

- ①次世代自動車を視野に入れ、付加価値を高めるために効率的な業務を追求する。
- ②一方付加価値を上げるには精緻なりサイクルに取組み、手作業も必要になる。

効率化には重機を始め設備の導入が求められ、逆に精緻なりサイクル業務には人手が必要となります。現在この双方を対立させるのではなく、双方の利点を組み合わせる業務手順と新たなノウハウの実現が現場の焦眉の課題となっています。

また、同時に企業経営からの見方と現場の視点が合わされた取組が必要であり、双方がまず原価を確認し、粗利と営業利益すなわち付加価値を高める作業改善と手順を獲得する挑戦を開始しなければなりません。

RUM研修「現場実務者コース」は、2007年7月のIRECでの研修開始以来中心となってきた研修コースで、自動車リサイクル技能者の養成に取り組み、JICAの協力の下で海外からのリサイクル事業の研修の要望にも成果をあげてきました。

こうした実績を踏まえて、今回は研修の狙いを前述の①+②として付加価値と効率と精緻に定め、同時に精緻な経営のために「販売価格＝原価＋生産コスト＋諸経費＋利益」の方程式通りに、経営と現場が一体となる管理手法と各工程の経費算出法の習得内容を研修の中心にしました。

また、精緻なりサイクルに取組む先進事例としてプラスチックにも取組む2社の事例研究の時間も設けました。シュリンクを続ける業界にあっても、地域のダントツ一番をめざし、付加価値に優れた企業体質に向って現状を変革し続ける企業が、業界に存続するリーダーになると確信します。

\*次ページのカリキュラム並びにスケジュールをご覧ください。

\*研修は受講生3名以上で開催します。

**RUM自動車リサイクル研修 「現場実務者コース2018」**  
 3日間(2月26日(月)～28日(水)開催スケジュール

○研修の狙い:付加価値を高めるための効率と精緻なりサイクルに挑戦する。

テーマ	時間		講師
<b>第1日</b>			
開講式、オリエンテーション、RUMアライアンスの理念・方針、自己紹介	13:45～14:00	開講式、オリエンテーション、RUMアライアンスの理念、方針を説明する 自己紹介(自社紹介は省く)、終了後荷物を部屋へ移動する。	伊地知氏 スタッフ
静脈産業の未来と働くことの意義	14:15～15:50	RUMアライアンス近藤代表特別講話+リサイクルの海外展開	近藤代表
自動車リサイクル業界の現状	16:00～16:30	日本のリサイクル業界の現状	伊地知氏
効率化か精緻化の両立と分岐点、その考え方と展開方法 (パネルディスカッションを含む)	16:30～18:00	重機を導入しての効率化と手作業での精緻化を図る。	伊地知氏、 赤須氏 水野氏
<b>第2日</b>			
会宝産業朝礼、ラジオ体操	8:15～9:00	会宝産業朝礼に参加、ラジオ体操、日報提出	
会宝産業工場見学	9:00～10:00	自動車解体の現場、	会宝産業スタッフ
利益を生む解体、精緻なりサイクル現場の原価計算	10:15～12:00	座学を主として、精緻なりサイクルのために、新たな技術が導入された車両構造などを学ぶ。	会宝産業 山口氏
各部品取りの工数管理と付加価値	13:00～14:30	各部品の工数管理と全体の付加価値管理について。品質管理を意識して解体業務に取り組む。	同
自動車リサイクルの高度化と精緻なりサイクル(欧州の事例)	14:40～15:40	プラスチック、ガラスも視野に入れた精緻なりサイクル	ガラス再資源化 加藤氏
自動車リサイクルの高度化と精緻なりサイクル(プラスチックを中心として)	15:50～17:20	プラスチック、ガラスも視野に入れた精緻なりサイクル	ヴェオリア 宮川氏
KRAシステムの解説	17:30～18:30	トレサビリティのためのシステム例としてKRAの紹介	会宝産業 桜井氏
夕食懇親	18:40～20:00	会費制で簡単な夕食懇親会を開催する。	研修生、講師
<b>第3日</b>			
会宝産業朝礼、ラジオ体操	8:15～9:00	会宝産業朝礼に参加、ラジオ体操、日報提出	
事例研究:プラスチックリサイクル(2社)	9:00～10:30	プラスチックリサイクルに取り組む2社の事例研究	伊地知氏、伊藤氏
ワークショップ:今回の研修での気づきとこれからの課題	10:40～11:40	付加価値を目指すための生産現場の改善と社員の意識改革について(生産現場からの気づき)	指導、赤須氏、 水野氏
発表、修了式	11:40～12:00	これからの取組課題の発表、修了式	講師、関係者
* 2018年の研修は上記を基本にして、講師の事情で、テーマ(教科)に一部変更の可能性があります。			

## ○講師

研修の座学の講師は、RUMアライアンス会員企業の経営者・幹部社員、外部の学識者が担当します。実技指導が必要な場合は、会宝産業株の社員（山口部長ほか）が行います。

フォローアップ研修は、鶴IRECセンター長が実施します。



研修の様子

## ●今後の研修の開催日程

\*「現場実務者コース」のこれ以降の開催について

- ・開催日については電話、メールにてお問い合わせください。
- ・同一企業から3名以上のお申し込みを戴いた場合、開催日等のご要望に応じます。
- ・また、お申し込みの方を調整し、3名以上になり次第開講します。（参加の申込数により予定の変更をお願いする場合があります。）

## ●RUM研修の受講料（改正）

自動車リサイクル研修の各コースの受講料は、次の表のとおりです。

コース名 (最低開催人数)	経営者コース	管理者コース (3名以上)	実務者コース (3名以上)	営業者コース (3名以上)	新入者コース (3名以上)
研修期間	企画	3日間	3日間	3日間	3日間
受講料金		50,000円 会員外20%UP	50,000円 会員外20%UP	50,000円 会員外20%UP	50,000円 会員外20%UP
IREC 宿泊料金 (1泊 2,500円)		2泊 5,000円	2泊 5,000円	2泊 5,000円	2泊 5,000円
修了証、登録		1,500円	1,500円	1,500円	1,500円
合計(税抜き)		56,500円	56,500円	56,500円	56,500円
消費税8%		4,520円	4,520円	4,520円	4,520円
受講料(税込)		<b>61,020円</b>	<b>61,020円</b>	<b>61,020円</b>	<b>61,020円</b>
昼食弁当代 (受講料外)		1食 400円 (注1)	1食 400円 (注1)	1食 400円 (注1)	1食 400円 (注1)

(注1) 昼食の申し込みは前日の夕刻までに、各自で申し込みます。

(注2) 宿泊は原則1名1部屋で、2名で1部屋使用の場合の料金は1泊 2,000円となります。

(注3) RUMの会員外は受講料金が20%UPします。したがって合計税込受講料も増額します。

## ○留意

\* 研修の受講生5名までの宿泊は上記の研修施設（通称：IREC）でお受けします。

5名を超えた方は、金沢市内のビジネスホテルクラスでの宿泊となり、料金は1泊6,000円～10,000円相当となります。ホテルからIRECの移動手段もありますので、研修事務局にご相談いただくことになります。（ホテルの情報等については、お申し込みを頂いた時にご案内いたします。）

## NPO 法人 RUM アライアンス:紹介

### ●環境理念

我々RUM アライアンスメンバーは、地球市民の一員としての自覚を持ち、競争から協調の精神で、自然環境との調和をはかり、持続可能な社会を創る活動を行います。

### ●活動方針

我々は、NPO 精神で、地球に密着した社会貢献活動を行います。

我々は、使用済み自動車の適正処理と再資源化によりゼロエミッションを目指します。

我々は、自動車リサイクル事業の社会的地位向上のため、自己研鑽を行います。

我々は、国際社会と連携し、使用済み自動車のグローバルネットワークを構築します。

我々は、静脈産業として動脈産業と強調し、循環型社会を推進します。

### ●活動実績

- ・ 2006年 第1回国際リサイクル会議開催（国連大学）
- ・ 2007年 IREC/国際リサイクル教育センター開設
- ・ 2008年 第2回国際リサイクル会議開催・在京大使館 22カ国参加（金沢市）
- ・ 2009年 第3回国際リサイクル会議開催（中国、大連市）
- ・ 2010年 中南米4カ国研修生14名の研修（JICAと共催）
- ・ 2011年 グリーン産業開発支援国際展に展示出展（東京国際展示場）
- ・ 2012年 国連持続可能な国際会議(リオ+20)へ展示会・セミナー開催（JICAと共同：ブラジル）
- ・ 2014年 「自動車リサイクル技能者養成研修」の見直しに着手（研修分科会活動）
- ・ 2015年 「自動車リサイクル技能者養成研修」の5コースを開発し、4月・新人者コース、7月・営業者コース、11月現場実務者コースを実施した。
- ・ 2016年 1月・経営者海外コース（UAE）、2月・管理者コース、11月・現場実務者コースを実施。
- ・ 2017年 5月・経営者海外コース（タイ）実施。



2006年「第1回 国際リサイクル会議」



2012年「リオ+20」セミナー

### ●RUM 研修の受講に利用できる助成金制度（2017年4月現在）

○平成29年度人材開発支援助成金（旧キャリア形成助成金）制度の適用をご検討ください。

RUM アライアンス自動車リサイクル研修を社員に受講させた事業主は、これまでキャリア形成助成金制度の適用を受けることが出来ましたが、平成29年度から制度の改正により、名称が表題のように変わりました。

1. 対象者：雇用保険の被保険者
2. 手続き：都道府県労働局にお問い合わせください。

※上記の助成金を受けるためには、雇用保険の適用事業の事業主で、①職業能力推進者を選任し届を出し、②事業内職業能力開発計画作成し、それに基づき年間職業能力開発計画を作成することが必要です。

## 国際リサイクル教育センター(IREC):紹介

2007年4月27日、石川県金沢市東蚊爪町1丁目22番地に会宝産業株式会社が設立。NPO法人・RUMアライアンスから認定を受けた教育機関として運営。自動車リサイクルに関する知識や技術を体系的に学べる世界に開かれた静脈産業の教育訓練センターです。

施設には、講義室、実習室、最大6名の宿泊設備（冷暖房完備）、バスルーム、食堂などの共同施設を設置し研修に最適な環境を提供しています。

### ●IREC への交通手段

#### 1. JR 利用の場合：

JR 金沢駅下車西口から車で 20 分

\*バスの便はありますが非常に不便です。

#### 2. 高速道路利用の場合：

- ・福井方面からの方は、金沢西 IC を出て運転免許センターを目印にしてください。
- ・富山方面からの方は、金沢東 IC を出て運転免許センターを目印にしてください。



### ●RUM 研修のお申し込み

お申し込みは、添付の申込書を使い FAX、あるいは E メールでお申し込みください。

#### ●国際リサイクル教育センター (IREC) の所在地

〒920-0209 石川県金沢市東蚊爪町 1-22

#### ●お問合せ：会宝総合研究所

所在地：IREC と同じ場所

電話 (FAX 共用)：076-237-8167 (鳥本とりもと、鶴つぐみ) までご連絡ください。

メール：secretariat@rum-alliance.com

(会宝総合研究所は、自動車リサイクル研修の運営を RUM アライアンスより受託しております。)